FUSO

eCANTER

eCANTER

新しい社会をつなぐ
クリーン・パワー・セーフティ。

世界初*1の量産EVトラック eCanter®がさらなる進化を遂げました。
CO_2や汚染物質を排出しないゼロ・エミッション輸送、騒音問題の解決。
電気による異次元の走行性能と、低振動によるドライバーの負担軽減。
フューエルエコノミーの実現*2とメンテナンスコストの低減。さらに次世代の安全装備を身につけて。
運ぶことで、人をつなぐ、社会をつなぐ、そして未来をつなぐ。
ロジスティクスの新しい時代が、ここから始まります。

磨き抜いたトラック性能と、先進のEVパフォーマンスの出会い。

Truck Potential		EV Performance	
車両総重量	7.5 t [GVW]	一回の充電走行距離	100 km [JE05モード]
最大積載量	3,250 kg [通常バン架装の場合]	電気モーター最高出力	135 kW [180PS相当]
キャブ幅	1,995 mm [ワイドキャブ]	最大トルク	390 Nm
ホイールベース	3,400 mm [ロングボデー]		

＊eCANTER®は三菱ふそうトラック・バス株式会社の登録商標です。 ＊1:当社調べ ＊2:普通充電の場合 写真は撮影用特別仕様車

EV TECHNOLOGY
シンプルなEVシステムに、最新技術を凝縮。

エンジンが無いEVは、システム構成をシンプル化できるのがメリット。各機器は当社の最新技術を効率良く、安全に発揮できるように設計され最適なバランスでレイアウトしています。

都市内輸送にマッチした走り

eCanterの走りは、特に市街地での配送業務に適しています。走り始めた瞬間から発生する力強いトルクは、積載状態で発進・停止を繰り返す配送業務を楽々とこなします。登坂能力にも優れ、しかも、面倒なギヤシフトやクラッチ操作は必要ありません。そして静粛で、排出ガスの出ないゼロ・エミッションの走り。市街地での深夜・早朝稼働のニーズにも応えます。

電気モーター

モーターは同クラスのディーゼルエンジンをしのぐ高出力を発揮、低速から最大トルクを発生する電動モーターの特性が高効率で快適な走行をもたらします。

リチウムイオンバッテリー

駆動用バッテリーは、370V/13.5kWhの高性能リチウムイオンバッテリーを6個搭載、1回の充電で約100kmの走行を可能としています。充電は、急速充電*1(最長約1.5時間)、普通充電*2(最長約11時間)の両方に対応。急速充電はCHAdeMO™*3に準拠し、公共急速充電ステーションでの充電も可能です。

*1: 直流による50kW出力の場合。充電時間は、開始時点の電池残量や電池状態により変動します。
*2: 単相交流6kW(200V/30A)の場合。充電時間は、開始時点の電池残量や電池状態により変動します。
*3: 急速充電の規格。日本で販売される大半のEVが採用。

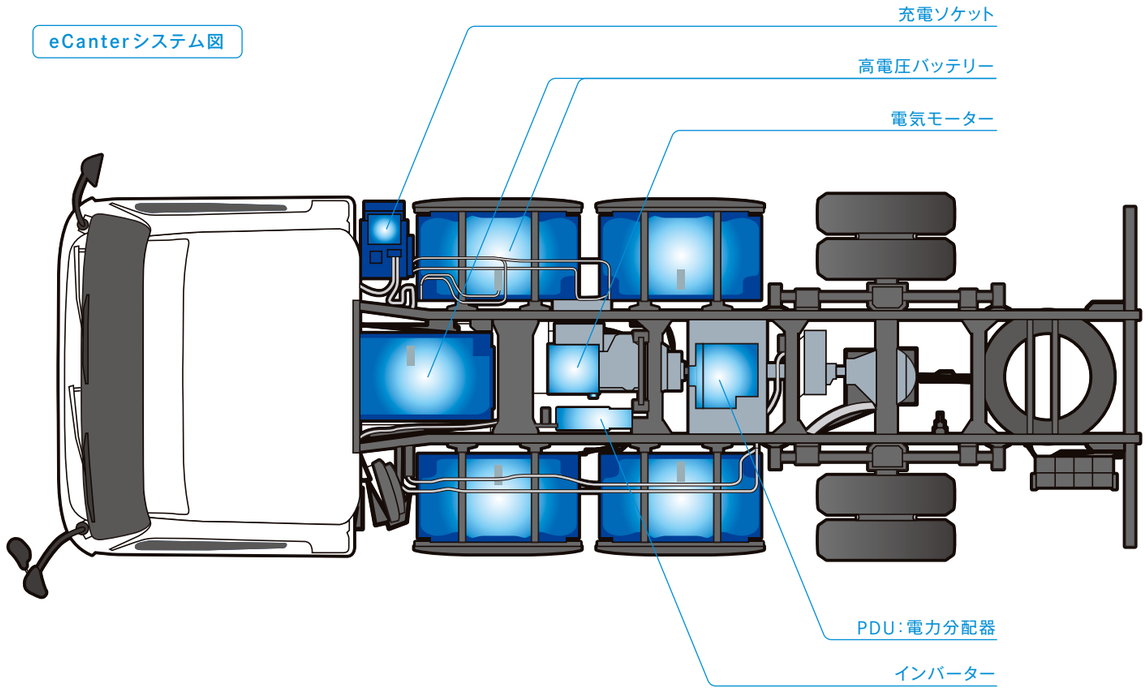
電気モーター最高出力
135kW
[180PS相当]

最大トルク
390Nm

駆動用バッテリー
81kWh
[リチウムイオンバッテリー]

一回の充電走行距離
100km
[JE05モード]

eCanterシステム図



COCKPIT
パワフル、低振動、ゼロ・エミッション走行を自由に操るコックピット。

新時代のEVを、長年培った運転感覚で操るという、こだわりを込めたコックピット。ドライビンクのために、特別な操作は必要ありません。たとえば、ディーゼル車では排気ブレーキだったレバーは、回生ブレーキレバーに。ドライバーの運転経験を生かし、EVの性能を無理なく使いこなせるように配慮した設計です。

シンプルで見やすいメーター

メーターはオーソドックスなアナログディスプレイ。インパネには、スピードメーターとエネルギの消費を表すパワーメーターを装備、モーターの出力量や発電量を表示します。各種情報を表示するIvis®(マルチ情報システム)や、インジケーター類は中央に配置。分かりやすい表示にしました。

* Ivis®は三菱ふそうトラック・バス株式会社の登録商標です。

大画面のセンターディスプレイ

インパネ中央に配置された大型ディスプレイモニター。運転や運行に必要な多くの情報を、視認性の良い大画面に表示します。

スタータースイッチによる起動

EVシステムの起動は、スターターキーをスロットに差し込み、スタータースイッチのSTART/STOPボタンを押します。スターターキーは、車両から離れた場所からドアの施錠・解錠ができるキーレスエントリー機能も備えています。

快適なコックピット

運転中は身体をしっかりと支え、乗降性にも優れた快適な運転席シートを採用。EVならではの極めて静かな走行感覚は、ドライバーの疲労、ストレスの軽減にも貢献しています。

[センターディスプレイ主要表示項目] ●車両情報:電池残量、残走行可能距離、電力消費走行履歴、点検スケジュール ●ナビゲーション ●ラジオ ●Bluetooth®情報

CHARGING
普通充電と急速充電どちらにも対応し、ビジネスの環境を選びません。

eCanterは、普通充電と急速充電の2つの充電方法に対応。車両右側に両方式の充電コネクターを装備し、プラグをつなぐだけで簡単に充電できます。トラック運用の環境・条件に応じて、「普通」「急速」どちらもすぐに利用できます。

普通充電

通常の単相交流200V(電流容量30A)により最長約11時間*の充電時間が確保できる場合に適しています。

*単相交流6kW(200V/30A)の場合。充電時間は、開始時点の電池残量や電池状態により変動します。
*普通充電ケーブルはディーラーオプションとなります。

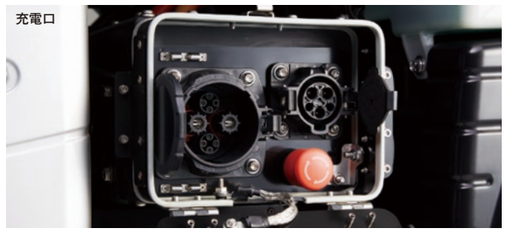
急速充電

急速充電器により、大電流で短時間充電。専用の充電器とケーブルを使用します。充電時間は最長約1.5時間*で、普通充電に必要な充電時間が確保できない場合に適しています。充電方式は、日本発のEVの急速充電規格である、CHAdeMO™に準拠し、公共の充電ステーションとも互換性を確保しています。

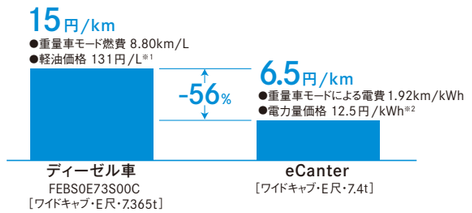
*50kW出力の場合。充電時間は、開始時点の電池の残量や電池の状態により変動します。

「燃費」から「電費」で、コスト削減へ。

車両をディーゼル車からEVに変更した場合、ランニングコストの大幅な削減が期待できます。同じ走行距離なら、ディーゼル車の軽油にかかっていた燃費を大幅に削減できる可能性があります。また、EVはディーゼル車に比べてメカニズムのパーツが少ないので、メンテナンスコストも低く抑えることが可能です。



「燃費」「電費」比較



※1:経済産業省資源エネルギー庁石油製品価格調査より、2020年2月3日時点の全国平均値
※2:東京電力 高圧季節別時間帯別電力Aの夜間(22:00～8:00)
※夜間前提の為、ピーク電力は昼間より低くなると考え、基本料金のアップは無しとしています。

TOTAL SAFETY
ドライバーと社会を守る先進の安全装備。

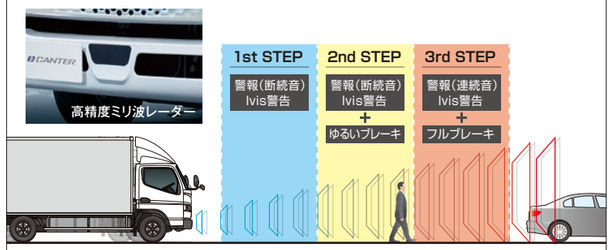
衝突被害軽減ブレーキ (Advanced Emergency Braking System/以下AEBS)

フロントバンパーに搭載した高精度ミリ波レーダーが、前方の走行車両または静止車両、さらに歩行者※1を検知。衝突の危険を察知すると、その時々の車間距離や走行状況に応じて、ドライバーに警報を発し、ブレーキを自動的に作動※2。衝突回避や衝突被害軽減の支援を行います。なおAEBS作動中は、メータークラスター内のIvis(マルチ情報システム)表示で警告し、さらにウォーニングランプが点滅します。

※1:動いている人のみ検知します。
※2:作動には一定の条件があります。

AEBSは、あらゆる状況で衝突を回避したり衝突被害を軽減するものではなく、その認識性能、制御性能には限界があります。走行する時は必ず周囲の安全を確認し、十分な車間距離をとってください。前車の状況により作動しない場合があります。

前方の車両や歩行者※を検知して、警報とブレーキ作動により衝突回避や衝突被害軽減を支援



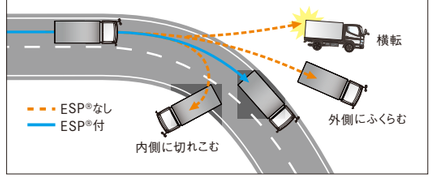
※ 歩行者は動いている人のみ検知し、図の1st STEP、2nd STEPでの対応となります。

車両安定性制御装置 (Electronic Stability Program/以下ESP®)

車両姿勢を常にセンサーで感知。カーブでの横滑り、横転などの危険性が生じた場合、モーター駆動や、4輪のブレーキ力を最適に制御。車両姿勢を適正な状態にして、横滑りや横転の危険を回避できるようサポートします。また、ESP®カットスイッチを設置し、作動をキャンセルすることも可能。ESP®OFFウォーニングランプも備え、作動OFF状態や故障をドライバーに明確に知らせます。

＊ ESP®はDaimler AGの登録商標です。

滑りやすい路面状態のコーナリングで、車両姿勢を安定させ、横滑りや横転等を抑制



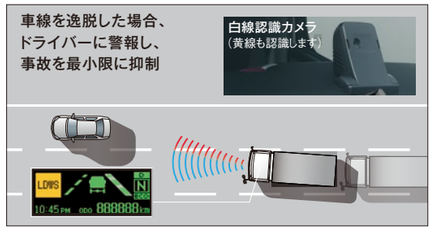
ESP®は限界を超えた走行を可能にする装置ではありません。ESP®の効果はタイヤのグリップ力が限界を超えない範囲で発揮されます。ESP®を過信せず、滑りやすい路面やカーブの手前では十分減速して安全運転を心がけてください。

車線逸脱警報装置 (Lane Departure Warning System/以下LDWS)

高速道路等でウインカー操作を行わず、車両が車線を逸脱した場合、白線認識カメラ※がその逸脱を検知。ドライバーにブザーとメータークラスター内のIvis(マルチ情報システム)で注意を喚起し、安全走行をただちに促します。また、LDWSカットスイッチ入や故障など、LDWSが機能していないことを知らせるウォーニングランプも設置しています。

※ 黄線も認識します。
＊ 車速が60km/h以上になると作動します。

車線を逸脱した場合、ドライバーに警報し、事故を最小限に抑制



LDWSは安全運転を補助するもので、居眠りやわき見運転を可能にする装置ではありません。また、降雪、積雪、冠水、逆光の時など白線や黄線が認識できない時および雨や霧などの視界不良時の運転の補助はできません。周囲の状況に応じてハンドル操作を行い、安全運転を心がけてください。

SPECIFICATIONS

eCanter主要諸元表 [キャブシャシ状態]

車両総重量	7.5t
キャブタイプ	シングルキャブ
乗車定員	3人
全長	5,940mm
全幅(キャブ幅)	1,995mm
キャブ長	1,625mm
ホイールベース	3,400mm
フロントオーバーハング	1,145mm
リヤオーバーハング	1,395mm
トレッド(前)/(後)	1,665mm/1,560mm
フレーム幅	750mm
登坂性能	20%

車両重量	3,180kg
最大積載量	3,250kg ＊通常バン架装の場合
許容荷重(前)/(後)	3,100kg/6,000kg
最高出力	135kW(180PS相当)
最大トルク	390Nm
最高速度	80km/h
電費	1.92km/kWh(JE05)
最終減速比	6.666
電圧(車両用電源)	12V
バッテリー個数	6パック
バッテリー性能	13.5kWh/1パック、合計81kWh
タイヤサイズ	215/70R17.5

トラックコネクトとは、稼働中のトラックの情報をインターネットでリアルタイムにチェックできるサービスです。
ご登録後※サービスが開始されると専用ページにアクセスするだけで、
位置･軌跡状況把握、安全運転情報、電費把握、車両管理といった情報がいつでも瞬時に取り出すことができます。
より効率的な稼働やドライバーの安全性向上に大きく貢献し、あなたのビジネスに新たな視点をもたらします。

位置･軌跡状況把握
- ■リアルタイムな車両位置
- ■走行記録や停車履歴
- ■ジオフェンシング

安全運転情報
- ■安全運転スコア算出
- ■危険運転のリアルタイム通知

電費把握
- ■電費の自動算出
- ■電費傾向の可視化

車両管理
- ■全国データの統計化
- ■車両稼働率の可視化

お客様のご要望に応えて、サービスを随時更新予定。
トラックコネクトの進化に、ご期待ください。

www.truckonnect.jp

＊ Truckonnect®は三菱ふそうトラック･バス株式会社の登録商標です。
※トラックコネクトのサービス開始には登録が必要です。登録完了と同時に運行管理者アカウントがお客様に連絡され、利用可能となります。詳しくはお近くの販売店･販売員にお問い合わせください。

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C012257
www.fsc.org

シートベルトをして、地球にやさしいエコドライブを。

●本カタログの写真は、印刷インクの性質上、実際の色と異なって見えることがあります。
●本カタログの写真は撮影車につき、一部仕様と異なることがあります。
●本カタログに記載の仕様･装備･諸元は、予告なく変更することがあります。
●本カタログに記載の会社名、製品名は、各社の商標、登録商標です。

車両の取扱いは、所定の取扱い説明書などをよくご覧の上、定められた点検･整備などを確実に実施し、常に良好な状態で正しくご使用ください。

トラック･バスのお問い合わせは、三菱ふそう販売店へ

2020年8月現在

このカタログに関するお問合せはお近くの三菱ふそう販売店、または下記のお客様相談センターへどうぞ。

三菱ふそう お客様相談センター
全国共通フリーダイヤル 0120-324-230
営業時間：月曜～金曜（所定の休日を除く）9:00～12:00、13:00～17:00

www.mitsubishi-fuso.com/ja/product/ecanter

公式SNS「@FusoOfficial」で検索してください。

三菱ふそうトラック･バス株式会社
〒211-8522 神奈川県川崎市中原区大倉町10番地